

各充電事業者のサービス内容の一覧表







令和6年2月現在

	事業者名	株式会社e-Mobility Power	株式会社エクシオテック	ENECHANGE株式会社	九州電力株式会社	極東開発パーキング株式会社	株式会社ジゴワッツ
	サービス名	充電器導入・運用サービス	EV STATION SHARING	EV充電エネチェンジ	PRiEV	Charge-mo™ (チャージモ)	PIYO CHARGE
充電器	使用機器	・普通充電器(Zerova製普通充電器※) ・急速充電器 ※2023年6月現在の対応機種。 今後複数メーカーの充電器も対応予定	・コンセント ・普通充電器 ・急速充電器	普通充電器(ケーブル付き)	コンセント、普通充電器	・普通充電器 ※今後、コンセントや急速充電器にも対応予定	普通充電器
	出力	(普通)6kw (急速)30kw以上	3kW~6kW、25kW~50kW以上	6kW、3kW	3kW、6kW	3.2kW~8kW (2024年1月現在)	3.2kW~8kW
契約	契約形態	買い取り	・買い取り(お客様資産) ・リース(5年)	ENECHANGEおよび関連会社の機器所有によるサービス提供(土地の利用許諾)	当社が管理組合と充電器設置契約を締結。充電器設置後は、利用希望者と個別に契約し、サービス提供	・一括買取 ・リース(5年) ・運用代行(充電事業者)	買い取り
	所有権	管理組合	・買い取りの場合:管理組合 ・リースの場合:リース会社	充電事業者	充電事業者	・買取:機器設置契約者 ・リース:リース会社 ・運用代行:充電事業者	管理組合
	契約期間	1年 ※複数年契約も可。 契約は終了後1年単位の自動更新	5年以上	8年間	10年(管理組合)	・1年(一括買取) ・5年(リース) ・2年(運用代行) ※契約は契約期間満了後、1年単位の自動更新	制限なし ※ネットワーク利用料は1年更新 ※補助金を利用した場合、処分制限期間(5年)に亘る期間での契約
設置	設置場所	共用部	専用部・共用部	専用部・共用部	専用部	専用部・共用部	専用部・共用部
	設置費用(1区画当たり)	(普通充電器) 数十万円~(補助金適用前) ※現地調査後のお見積もりで提示します。	お客様実質ご負担金:50万円前後 ※課金機能が無い場合には、ほぼゼロ円	無償	無償	25万円/基~ (補助金適用前・一括買取、リースの場合) ※ご希望のヒアリングならびに現地調査後、詳細お見積提示します。	10万円~150万円程度
	設置台数	・少数設置 ・全車室個別設置	・少数設置 ・全車室個別設置	・少数設置 ・全車室個別設置	・少数設置 ・全車室個別設置	・少数設置 ・全車室個別設置	少数設置・全車室設置
	全車室個別設置時の留意事項	上限なし	・上限なし 高圧受電のためのキュービクル新設やデマンドコントロール機能の活用による最大出力の制限も可能。	全車室設置は東京都のみ。 デマンド制御機能利用可能。	現地調査結果を踏まえ、設置台数を判断(上限は50区画を目安。それ以上は個別に相談)	上限なし	上限なし
	機械式駐車場への設置	対応不可 ※2023年6月時点。提供に向け準備中。	対応可	対応不可	対応可	対応可	可
	既存機械式駐車場	—	機械式駐車場メーカーとの調整が必要です	—	原則、不可	対応可	可 ※現地調査及び機械式駐車場メーカーとの調整が必要
	新設機械式駐車場	—	機械式駐車場メーカーとの調整が必要です	—	原則、対応可 (但し、設置できないメーカー、型式あり)	対応可	可 ※現地調査及び機械式駐車場メーカーとの調整が必要
設置が難しい条件	—	—	—	—	・充電機器の設置余地がない ・設置電源線の配線余地がない	—	
課金	課金方式	時間課金 ※単価は管理組合で設定可能。	時間課金	時間課金(車両側の出力を自動検出して、3kW、6kWのいずれかの単価で時間課金)	時間課金	・時間課金 ・従量課金(開発中) ※機器設置契約者で料金設定も可能	時間課金 ※2024年以内に従量課金対応予定
	決済ツール	・専用アプリ ・eMP自ら発行した充電カード	専用アプリ	専用アプリ ※目的地充電では充電カード利用可	専用アプリ	・Webアプリ ・NFC	専用アプリ
	決済方法	クレジットカード	クレジットカード	クレジットカード	クレジットカード	・クレジットカード ・口座引落し ※電子マネー 対応検討中	クレジットカード ※2024年上半年中にPay払い対応予定
提供サービス	課金	○	○	○	○	○	○
	デマンドコントロール	×	○	○	○	○	○
	理事会総会のサポート	△ ※ご相談内容により対応する場合があります。	○	○	○	○	×
	電気料金の返還	○ ご利用料金から決済手数料(最低0.5円/分(税抜き))を差し引いた残額を戻入します。	○ 課金料金の80%を戻入します。	○ 従量料金を戻入	×	○ 電気料金相当額を戻入	○ ※徴収した充電器利用料の70%を戻入。充電器利用料は管理組合が自由に設定可能。
	設置後の維持管理	要 ※充電器は設置者様資産となり、機器の維持や補修に係る費用は設置者様負担となります	不要 ※保守を希望される場合には、有償にて対応可能です	不要	不要	不要 (保守契約の提供可能)	不要
維持管理に係る費用	要 ①管理運用料(認証課金システム利用料) ②通信料	不要	不要	不要	サービス利用料 (運用代行除く) ※充電料金への包含設定も可能	要(通信代及び充電器利用料の30%)	
その他	—	—	—	—	・まとめて支払 ・設備予約 ・デマンド制御 ・駐車場精算機との連携	複数台設置する場合には、一部の充電器を課金とし、残りを課金をしないでデマンドコントロールのみ行うなど柔軟な対応が可能です。また、不具合発生時の原因究明及び対応が容易となり、復旧措置が迅速になります。	
PR問い合わせ先	PR	(eMPが自ら発行している)公共充電器利用時の充電カードに、マンションでの利用認証を付与することが可能です。(1枚で家と外で使える)。またお客様のご要望に応じて運用方法のご提案も可能です。	太陽光やV2H、マンション光化(高速インターネット)、監視カメラなどもご提供可能です。建設会社としてのしっかりとした施工をモットーに、長年設備をご利用頂くことを目標にしております	初期費用、月額費用共に0円。さらに電気料金の従量料金も還元があり、管理組合様のご負担なく設置が可能です。EVオーナーが利用する際の充電器利用料金も1時間108円(東京電力エリア・3kW出力時)であり、業界最安値となっております。	・管理組合やEV非利用者に負担をかけずに、受益者負担でサービス提供 ・電気設備のプロとして、設計から保守まで、安心、信頼あるサービスを提供 ・2023/6/20に輸入車販売大手の株式会社ヤナセと提携する等、お客さまの快適なEVライフをサポート ・2023/10 グッドデザイン賞受賞	・業界最小最軽量クラスの充電器により設置簡単。 ・シンプルスマートなオールインワン充電器を採用することで、他社製品と比べて本体代金を抑える事ができます。 ・KKPクラウドサービスを利用することで機械式立体駐車装置などの統合管理も実現できます。	EV用普通充電器、課金認証システム及びデマンドコントロール機能全てを自社開発しているため、様々な目的に応じた利用に対応することができます。また、不具合発生時の原因究明及び対応が容易となり、復旧措置が迅速になります。
	HP問い合わせ先QRコード	【HP】 https://www.e-mobipower.co.jp/operation-management-service/ 【お問い合わせ先】 【お問い合わせ先】 (問合せフォーム) https://www.e-mobipower.co.jp/contact/	【HP】 https://exeo-tech.co.jp/wp-evsite/ 【お問い合わせ先】 03-6909-7195	【HP】 https://ev-charge.enechange.jp/service/for-condominium/ 【お問い合わせ先】 050-1751-0484 【QR】	【HP】 https://priev.jp/	【HP】 https://www.charge-mo.com/ 【お問い合わせ先】 https://www.kyokuto-parking.com/contact/ (お問い合わせフォーム) 【お問い合わせ電話番号】06-6205-7823	【HP】 https://jigowatts.jp/ 【お問い合わせ先】 TEL: 03-4582-2015

※ 設置費用は実際状況により変動致しますので、記載の金額は参考としてお考え下さい。

各充電事業者のサービス内容の一覧表







令和6年2月現在

	事業者名	Terra Motors株式会社	東京ガス株式会社	東電タウンプランニング株式会社	パナソニック株式会社	pmiテック株式会社	
	サービス名	Terra Charge	EVrest (イーブレスト)	電気自動車用充電器設置サービス	everiwa Charger Share	Resi-Charge	pmicharge
充電器	使用機器	・コンセント ・普通充電器 ・急速充電器 ※全て課金システム連動 ※EV充電器はBluetooth接続式の自社開発デバイス	・コンセント ・普通充電器対応 ※機種は指定があります。	●普通充電器 (コンセントからケーブル付きまで対応) ●急速充電器 ●V2H ●エネルギーマネジメントシステム	デバイスフリー (普通充電器に対応)	通信機能付き、ELSEEV hekiaS (得未、コンセントタイプの 充電設備にも対応予定)	デバイスフリー (普通充電器に対応)
	出力	3kW、6kW、50kW	3.2kW、6kW	各出力に対応可能	普通充電器の各出力に対応可能	6kW、3kW	3~6kW ※普通充電器であれば6kW以上も可 (要相談)
契約	契約形態	・無償設置 (不動産賃貸借契約) ・買取 ※買取プランの場合は、組合様による充電料金設定、電気代以上の利益還元等があります。	買い取り	●買い取り ●EV充電サブスクリプション (定額リース)	充電器本体: 買い取り 貸し出しシステム: ・everiwa 利用契約 ・everiwa walletホスト契約 ※充電器をご購入いただき、課金・予約運用のサービス (everiwa) に契約	集合住宅にお住いの住民の方を対象。 予約/認証/課金のサービスは、 Panasonicと住民で契約	買い取り
	所有権	無償設置: 充電事業者 (弊社) 買取: 管理組合	管理組合	・買い取り: 管理組合 ・EV充電サブスクリプション: 充電事業者 (弊社)	管理組合	管理組合・充電事業者	管理組合
	契約期間	無償設置: 10年 買取: 5年	原則なし	5年 (サブスクリプションの場合)	指定なし (契約期間・退会費なし)	月額サービス	5年
設置	設置場所	専用部・共用部	共用部	専用部・共用部	専用部・共用部	専用部・共用部	専用部・共用部
	設置費用 (1区画当たり)	0~135万円	50~70万円の事例有 ※上記金額は既存集合住宅の平置駐車場に8台の充電設備を設置した事例です。	(サブスクリプションの場合) 普通充電器コンセントタイプ (5年契約) で「9,900円/台~ (5台導入ケース) 」。	20万~150万円程度	充電設備: 247,000~376,000円 その他、通信機器が必要	6kW普通充電器を設置する場合で、 8区画設置する場合は1区画あたり140万~
	設置台数	・少数設置 ・全車室個別設置	・少数設置 ・全車室個別設置	・少数設置 ・全車室個別設置	・少数設置 ・全車室個別設置	少数設置・全車室設置	・少数設置 ・全車室個別設置
	全車室個別設置時の留意事項	・新規引き込みで低圧 (50kW未満) の場合、最大75基 ・高圧でキュービクル設置の場合は上限なし	10基 (最大設置実績) ※システム上はより多くの充電器数に対応可能も建物側電気容量によっては同時充電台数の制限有り。 (新規引き込みの可否は物件毎に要検討)	「全車室個別設置」の場合、電気の契約電力が大きくなりますのでランニングコスト (電気料金) を抑制した設備提案を行います。	・上限なし 電気容量以外に制約なし	通信機器は、充電設備: 32台毎に1台必要。	1制御盤につき8基 (8車室) まで制御可能。 ※制御盤を追加していけば、システム上同一管理画面上で上限なく設置可能。
	機械式駐車場への設置	対応可	対応可	対応可	対応可	否	対応可
	既存機械式駐車場	豊国パーキングは対応可。IHI、ニッパツ、は検証中	現地調査により応相談 ※充電器設置に関しては各機械式駐車場メーカーの導入可否判断次第であり、EVrestシステムに対する対応についても機械式駐車場メーカーと要協議事項となります。	地上二段式・ピット二段式 (上部) ※機械式駐車場メーカーの設置承諾が必要。	・当社による設置は対応不可 ・設置した充電器の登録は可能	将来設置に向けて検討中	原則1FおよびBFは対応可能 2F以上は現地調査により応相談
	新設機械式駐車場	豊国パーキングは対応可。IHI、ニッパツ、は検証中	現地調査により応相談 ※充電器設置に関しては各機械式駐車場メーカーの導入可否判断次第であり、EVrestシステムに対する対応についても機械式駐車場メーカーと要協議事項となります。	地上二段式・ピット二段式 (上部) ※機械式駐車場メーカーの設置承諾が必要。	・当社による設置は対応不可 ・設置した充電器の登録は可能	将来設置に向けて検討中	現地調査により応相談
設置が難しい条件	タワー式、パズル式の対応は難しい	・充電器 (市販品) の仕様上設置が制限されている場所、または物理的に取り付けが困難な場所。 ・EVrest提供のために設置する制御盤の設置スペースが取れない、あるいは制御盤の通信環境が確保できない場合。 ・充電器が設置されている箇所が基本的にEVrestのアプリを動作するため、EV保有者のスマートフォンが通信できる環境が充電器周辺で整っていない場合。	「地上二段式・ピット二段式 (上部)」以外	—	—	—	
課金	課金方式	時間課金	・従量課金プラン・定額課金プラン (計5プラン有り、専用アプリにてユーザーが月単位で選択可) ※本サービス独自の単位「kWh相当」 (充電器の出力×充電にかかった時間) を用いて計算します。	課金システムの製造者サービスにより選択	時間課金	時間課金方式 (従量課金も検討中)	時間課金 ※電流センサーで電流検出中の時間のみ課金
	決済ツール	専用アプリ	専用アプリ	課金システムの製造者サービスにより選択	専用アプリ	専用アプリ	専用ウェブアプリ ※アプリのインストール不要
	決済方法	クレジットカード	クレジットカード	課金システムの製造者サービスにより選択	専用電子マネー (everiwa wallet)	クレジットカード払い	クレジットカード ※paypalは近日中に実装予定
提供サービス	課金	○	○	○	○	○	○
	デマンドコントロール	○	○	○	×	×	○
	理事会 総会 のサポート	○	○	×	○ ※個別にご相談ください	○	○
	電気料金の返還	○ 以下のとおり戻入します。 低圧: 東京電力 従量電灯B相当 高圧: 東京電力・高圧、特別高圧相当 ※燃料調達調達費、再エネ賦課金も還元	○ 充電設備の電源の電気契約種別ごとに単価を設定しております 低圧契約の場合: 24.2円/kWh相当を戻入 高圧契約の場合: 18.7円/kWh相当を戻入	△ ※課金システム製造者のサービス内容により返金あり	○ 価格設定次第では電気代+アルファの還元あり。ユーザー利用料金から27.5%のプラットフォーム利用料を除いた金額をホストに売り上げとして振り込み。ユーザー利用料金はホストが自由に設定。	○	○ 契約電気会社に合わせた額を返還
	設置後の維持管理	無償設置: 不要 買取: 要 (別途保守契約締結)	不要	課金・デマンドコントロールの製造者サービスにより発生 (東電タウンプランニングとは不要)	要: 予約枠の設定、収支の確認など	要: 6か月に1度、チェックリストに基づいた充電設備の確認	不要
維持管理に係る費用	コンセント: 不要 普通充電器、急速充電器: 必要	不要	課金・デマンドコントロールの製造者サービスにより発生 (東電タウンプランニングとは不要)	不要	不要	不要 ※サービス利用料金をいただかない場合は応相談	
その他	—	・充電予約機能 ・充電スポット検索機能	EV充電サブスクリプションの標準メニュー 建物からE.Vに電気を供給するのではなく、「別引き込み方式」で供給するので建物の電気設備や契約に影響することなくE.V充電設備が設置できます。 ●充電設備の導入 ●充電設備のメンテナンス ●充電設備のトラブル発生時のサポート ●充電設備の修理・故障対応 ●充電設備への電気供給に係る諸費用・諸手続き ●充電設備導入に係る諸税 ●契約満了時における撤去回収費用 ●上記に係る管理費用・手数料	365日対応のコールセンター、トラブル時用の専用シェアリング保険。	共用部への設置には、予約/認証機能あり	—	
PR 問い合わせ先	PR	初期及びランニング費用ゼロで導入を実現するために、通信費が発生しない課金装置付きEV充電器を自社開発しました。EV利用者が各マンションに不在もしくは少数の状況であっても、合意形成をしやすいため無料設置にこだわっています。「料金設定を組合でしたり」「収益を上げたい」といったご要望にお応えするため買取プランも用意しています。 専用区画、共用区画など各マンションに合った最適なプランを提案します。もちろん、アプリを使った課金システムがあり、受益者負担の仕組みで組合様の負担はございません。理事会、総会での説明も承りますので、気軽にお問い合わせ下さい。	・多人数制に対応したシステムを採用しているため、契約駐車場等により多くの充電設備を設置したいケースに強みがあります。 ・充電設備導入以降のシステム利用料や、各種手数料などのランニングコストはございません。 ・EVユーザー様がお支払いになるEV充電料金は全5プランから選択可能。ご自身に合った最適なプランをお選びいただけます。 ・24時間365日対応のコールセンターを完備し、EV充電に関する問合せは東京ガスにて対応いたします。 ・募集要項や物件からの問合せを多数取り扱っていますが、現場調査や見積書の提出には時間を要する場合があります。(当社サービスの導入に選んだ物件かどうか、別途調査させていただきますので現場調査を行う場合がございます)	お客さまと社会の「環境貢献」を、再エネ・エネマネの顧客メイトを考えたサポートし、どこよりも「最速・最速・最速」にサービス提供いたします。 ●お客さまの「ニーズ」をお聞きして設備費用、電気料金等を抑えた設備提案をおこないます。 ●現場調査、設計、資材調達、工事を一括して対応します。 ●設備メンテナンス、主任技術者サポートもおこないます。	everiwa Charger Shareは普通充電器を時間課金で貸し出せるシェアリングサービスです。マンションの管理組合様や管理会社様、オーナー様がホストになって、住民様や近隣の方々に有償で充電器を貸し出します。料金設定や貸し出し対象はホストが自由に設定でき、住民様専用での貸し出しや、住民様とそれ以外の方で料金を分けることも可能です。充電をしたユーザーがホストに支払う料金から27.5%をプラットフォーム利用料として差し引いた残りがホストに売り上げとして振り込まれるため、電気代+アルファの収益化も可能です。上記プラットフォーム利用料以外に登録料・月額費・退会費はございません。	予約/認証/課金のサービス 管理組合様は、充電器を設置。 その他、住民様との契約などは、パナソニックにて、対応	コールセンターにて24時間365日電話でサポート、駆けつけ対応も可能です。
	HP 問い合わせ先 QRコード	【HP】 https://terramotors.co.jp/ 【お問い合わせ先】 03-6823-4959 	【HP】 https://www.tg-evrest.com/ 【QRコード】 	【HP】 https://www.tplan.co.jp/service/ev_charger.html 【お問い合わせ先】 電話: 0363726310 【QRコード】 	【HP】 https://www2.panasonic.biz/jp/everiwa/ 【お問い合わせ先】 メール: everiwa-support@ml.jp.panasonic.com 	【HP】 https://www2.panasonic.biz/jp/densetsu/resi-charge/ 【お問い合わせ先】 https://www2.panasonic.biz/jp/cgi-bin/tgform/inq.cgi?ID=JPbiz_00164_a 	【HP】 https://pmitech.jp/ev/ 【お問い合わせ先】 電話: 0120-57-4433 

※ 設置費用は実際状況により変動致しますので、記載の金額は参考としてお考え下さい。

各充電事業者のサービス内容の一覧表

令和6年2月現在

事業者名	株式会社ファミ	株式会社フルタイムシステム	ユアスタンド株式会社	ユビ電株式会社	レジル株式会社 (旧社名：中央電力株式会社)		
サービス名	ファミチャージ	F-charge(エフチャージ)	Yourstand	WeCharge	EV・PHEV充電サポートサービス	マンション防災サービス	
充電器	使用機器	・コンセント ・普通充電器 ※平面駐車場はデバイスフリー ※機械式駐車場は3kWコンセントのみ	コンセント	・コンセント ・普通充電器 ・急速充電器	デバイスフリー (コンセント、普通充電器ともに対応) 主な対応機種は下記Webをご参照下さい https://www.wecharge.com/request#charger	デバイスフリー	コンセント
	出力	3kW, 6kW	3kW~6kW	普通充電器1.6kW~8kW 急速: 30kW 50kW	3kW, 6kW~最大10kW	4kW~6kW	4kW
契約	契約形態	買い取り	・買い取り ・リース	買い取り・サブスク	・買い取り(*) ・リース型 *設置費用総額の7~8割以上が補助金で賄えます	買い取り	弊社所有
	所有権	管理組合	管理組合	管理組合(買取の場合)	管理組合	管理組合	充電事業者
	契約期間	1年(ただし、機械式駐車場の場合は保守契約に連動)	リースは5年	5年	なし ※補助金活用の場合は5年 (補助金の条件として5年の保持義務がある為)	2年(以降2年ごと自動更新)	15年(以降3年ごと自動更新)
設置	設置場所	専用部・共用部	専用部・共用部	専用部・共用部	専用部・共用部	共用部	専用部
	設置費用(1区画当たり)	機械式: 約70万円(3kWコンセントを単純昇降式4連機の地上段に4基設置の場合) ※電源新規引込、パレット上へスタンド設置、埋設・掘削無し、課金デバイス込みの当社モデルケース。電力会社接続工事費用・補助金等申請代行費用・消費税は別途。	50万円	コンセント: 30万円/区画 普通充電器: 60万円~75万円/区画 急速充電器: 300万円~区画 *補助金適用前の金額となります。	1区画あたり 3~10万円(補助金活用時の実負担額)	100万~200万程度 ※国や都の補助制度の利用が可能です。	無償 ※無償設置の上限は10台までです。10台を超える設置は有償となります。
	設置台数	・少数設置 ・全車室個別設置	・少数設置 ・全車室個別設置	・少数設置 ・全車室個別設置	全車室個別設置	少数設置	全車室個別設置
	全車室個別設置時の留意事項	1システムあたり最大16基。 ※管理システムを分けることで16基を超える台数にも対応可	上限なし	デマンドコントロール(輪番充電) 機械式駐車場の有無	上限なし。 429基設置の実績あり。	—	無償設置の上限は10台となります。
	機械式駐車場への設置	対応可	対応不可	対応可	対応可	対応可	対応可
	既存機械式駐車場	当社製を含めてメーカーを問わず対応可(二段・多段式。ただし、対象パレットが駆動装置に直接接続されていること) ※当社との保守契約前提となります。詳細は別途調査によります。	—	デバイスフリー又は管理組合が選定したメーカーと都度調整可能。	可 ※パレットへのコンセント設置が可能なこと	現地調査により応相談	現地調査により応相談
	新設機械式駐車場	当社製を含めてメーカーを問わず対応可(二段・多段式。ただし、対象パレットが駆動装置に直接接続されていること) ※当社との保守契約前提となります。詳細は別途調査によります。	—	デバイスフリー又は管理組合が選定したメーカーと都度調整可能。	可 ※パレットへのコンセント設置が可能なこと	現地調査により応相談	現地調査により応相談
設置が難しい条件	物理的には設置が可能で、入庫可能車両であっても、充電口の位置によっては充電不可となる場合があります	—	機械式駐車場メーカーの判断で設置出来ないパレットや品番があるので都度確認が必要です。 導入が膨らむ傾向がある。	パレットへのコンセント設置が不可能な場合	—	充電設備周辺に電波が届かない環境の場合、対応が難しい	
課金	課金方式	時間課金 ・従量課金	時間課金 一部従量課金もあり(一括受電)	従量課金	時間課金	月額定額 ※利用者(EV所有者)がいなければ請求は発生しません。	
	決済ツール	専用ウェブアプリ ※アプリのインストール不要(ブラウザ上で動作)	—	専用アプリ またはQR決済(webブラウザ式、アプリ不要)	専用アプリ	—	
	決済方法	・クレジットカード ・PayPay払い(今後実装予定)	・クレジットカード ・口座引き落とし	クレジットカード、webブラウザ式は〇ペイと数社連携	クレジットカード	クレジットカード	部屋の電気料金に上乗せ
提供サービス	課金	〇	〇	〇	〇	〇	
	デマンドコントロール	〇 (輪番充電)	×	〇	※EV充電用電力の別り込もサポート (電気契約をWeChargeが行うことも可能)	×	〇
	理事会総会のサポート	〇	〇	〇	〇	〇	〇
	電気料金の返還	〇 システム利用料金を除いた額を戻入	〇 マンションが決定した料金を個別徴収。振込手数料等を引いた徴収金額を月毎一括振込。	〇 電気代実費相当を返戻	〇 管理組合等(充電設備所有者、電気契約者)と協議のうえ決定した利用料金から、弊社サービス料金100円/1hを差し引いた金額	×	一括受電が前提のサービスであるため戻入は必要ありません。詳細はお問い合わせください。
	設置後の維持管理	要 保守契約(機械式駐車場)	任意契約 充電器空き状況サイトや定期点検を実施	基本不要となりますが、保守パッケージもご用意しております。	不要 (コンセントは堅牢であるためメンテナンスフリー)	不要	不要
維持管理に係る費用	要 ※機械式駐車場に設置した場合の保守契約	不要	都度見積	不要	不要	不要	
その他	・24時間自社コールセンターによるサポート受付 ・維持管理費用は保守契約(機械式の場合)および充電サービス利用契約にて規定いたします	・充電器空き状況サイト ・空いたらメールサービス ・充電終了お知らせメール	・予約機能(弊社アプリでは1週間先まで時間指定で予約が可能) ・充電料金は管理組合により設定可能(組合資産の場合、1時間あたりの充電料金は管理組合により設定・変更が可能) ※ ・積算と充電の予約を同じアプリで利用可能(全客用駐車場に充電器を設置した場合、全客用の予約・課金も同じアプリで利用可能) ※3kW/6kWの出力変更可能(軽EV・PHEVは6kWで充電しても3kWしか受け付けられない。しかしお支払いは時間課金なので不公平が生じる。そのため、充電時に出力を変更可能にし、課金もそれぞれの時間単位で設定可能) ※ ・超過料金徴収機能(共用部で充電が終了しても車を移動しない利用に対して、自動的に超過料金を徴収することが可能) ※ ・充電器だけでなく、V2H機器の提供も可能。平常時は充電器として利用し、YSアプリで課金。非常時(停電時)はV2Hとして車両からマンションに電気を供給可能。	「WeCharge」はすべての電気自動車(BEV)・プラグインハイブリッド車(PHEV)に対応しています。自宅マンション以外でも、旅行先のホテルや商業施設などでWeChargeのあるところから、自宅のコンセントを利用するようどこでも充電が可能です。 なお、3kWコンセントでもWeCharge配線ケーブルは8sq以上を標準施工仕様としているので、EV充電設備は最大6kWまで拡張が可能です。	—	マンション防災サービスは、一括受電・太陽光・蓄電池・再生供給がセットになったマンション向け総合サービスです。 加えてEV充電設備も導入することで、最先端のマンションとして資産価値の向上が見込めます。	
PR 問い合わせ先	PR	ファミチャージが、マンションのEV充電を快適にします。機械式駐車場・平面駐車場を問わず、マンションのEV充電器設置はファミにお任せください。	宅配ロッカーと一体になった商品やサービス提供を実施しております。	弊社は2018年に創業し、マンション向けにEV充電サービスを提供させていただいております。マンション向けのEV充電事業者のバイアウトとして、マンションのニーズに特化したサービスや機能を提供しております。例えば、美容室や洗車場などの共用部の設置も可能です。契約区画への設置も可能です。また、超過料金徴収機能もあるので、設置車両への対策もできます。EVが普及し始めている現在、居住者が自宅で充電できる快適なEVライフを送ることができ、将来EVを購入する際に充電について困ることもありません。また、EV充電設備を導入することで、マンションの資産価値が上がることも期待できます。EV時代の向けて、管理会社・管理組合・居住者がそれぞれメリットを享受できるような三方よしを提供してまいります。	本格的なEVシフトに備え、マンション駐車場には「全区画個別」設置がベストです。他人に気兼ねなく、いつでも自分専用の充電コンセントを利用可能な環境をWeChargeは実現します。予約も待ち時間も不要、充電料金もとってもリーズナブル。日々利用するものだからこそ、便利先のホテルや商業施設などでWeChargeのあるところから、自宅のコンセントを利用するようどこでも充電が可能です。 WeChargeはスマホで手軽に充電でき、受益者負担を実現します。管理組合のランニング費用ゼロ、補助金活用でインシャルコストも大幅に抑えられます。	長年マンションとお付き合いしてきた経験から、合意形成に強みがございます。またランニング費用は条件なしの完全無料で、利用状況の管理なども不要のため、管理組合としては運用負担ゼロのサービスです。	
	HP 問い合わせ先 QRコード	【HP】 https://famcharge.jp/ 【お問い合わせ先】 電話: 045-663-8001 	【HP】 https://www.fts.co.jp/lineup/f-charge/ 【お問い合わせ先】 本社 営業担当 03-3851-5831 	【HP】 www.yourstand-ev.com 【お問い合わせ先】 電話: 0120-57-4433 	【HP】 https://www.wecharge.com 【お問い合わせ先】 設置相談フォーム (右記QRコードからでもOK): https://www.wecharge.com/request#form 	【HP】 https://denryoku.co.jp/ev-phev/ 【お問い合わせ先】 03-6681-3369 	【HP】 https://denryoku.co.jp/bousai/ 【お問い合わせ先】 03-6681-3369 

※ 現地調査の結果により、設置できない場合もございますので予めご了承ください。